

樹木確認の結果

※第13回あり方検討会明石部会(R5.10.31)資料より抜粋

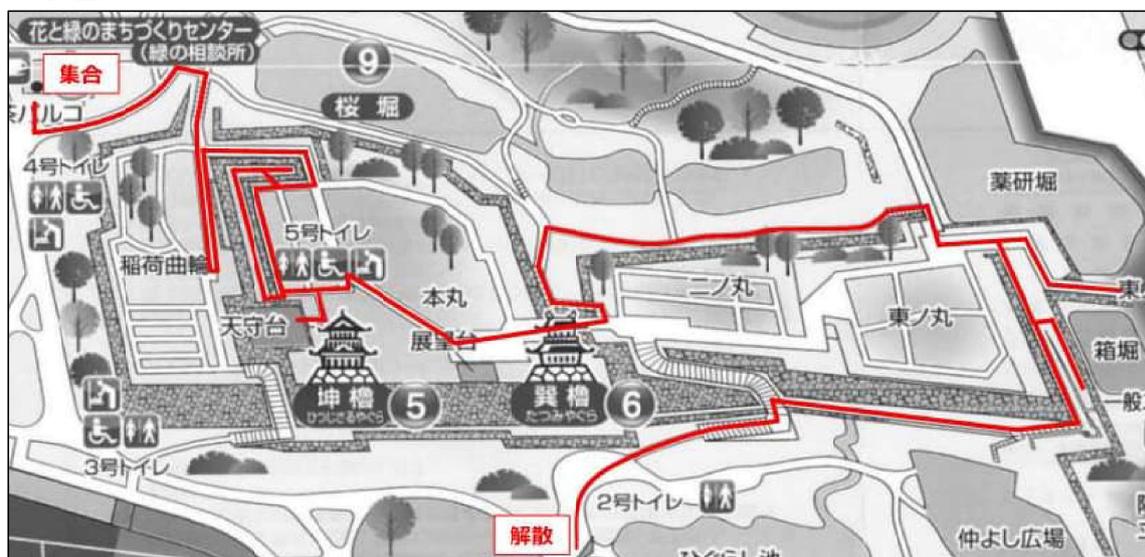
1 樹木確認（第12回明石公園部会）の結果



(1) 樹木確認の概要

- 『伐採樹木選定の基準』（第11回において提示）に基づき、本丸西側、東ノ丸北側、箱堀周辺において樹木1本1本の確認を実施。
- 専門委員として山中氏(樹木医)、水田氏(石工)の2名を招聘し、専門的知見に基づいた意見をいただいた。

<行程図>





(2) 主な議論

- 現に石を動かしている樹木等の危険性について共有。
- 樹木によって動かされた石が落下すると、人を殺傷する可能性がある。
- 樹木伐採によって緑陰がなくなり、周囲の環境が大きく変化する。
- 伐採候補としていた樹木のうち数本については、石垣への影響の有無に関して異論が出た。
一方、経過観察対象としていたサクラについて、剪定して弱らせるよりも伐採したほうがよいとの意見。
- ウバメガシには、備長炭にするなど切ったうえで活用してきた文化がある。ただ伐採するのではなく、切って活用するという樹木管理のサイクルを考える。
- 短期的リスク(直近の安全確保)だけでなく、長期的リスク(伐採後の石垣の安定性)への対応が必要
- 石垣は石垣で見せ、樹木は樹木で健全な場所で育てるという考え方。



2



(3) 対応

- 伐採候補であった樹木3本（275番,300番,874番）は剪定により対応し、経過観察とする。
- 経過観察予定であった樹木1本（298番）は伐採とする。
- 伐採した樹木については、炭や薪にするなどの活用を検討。
- ※伐採樹木、経過観察樹木の分布については、『ゾーニング図A別紙』として明示する。(東ノ丸北側除く)

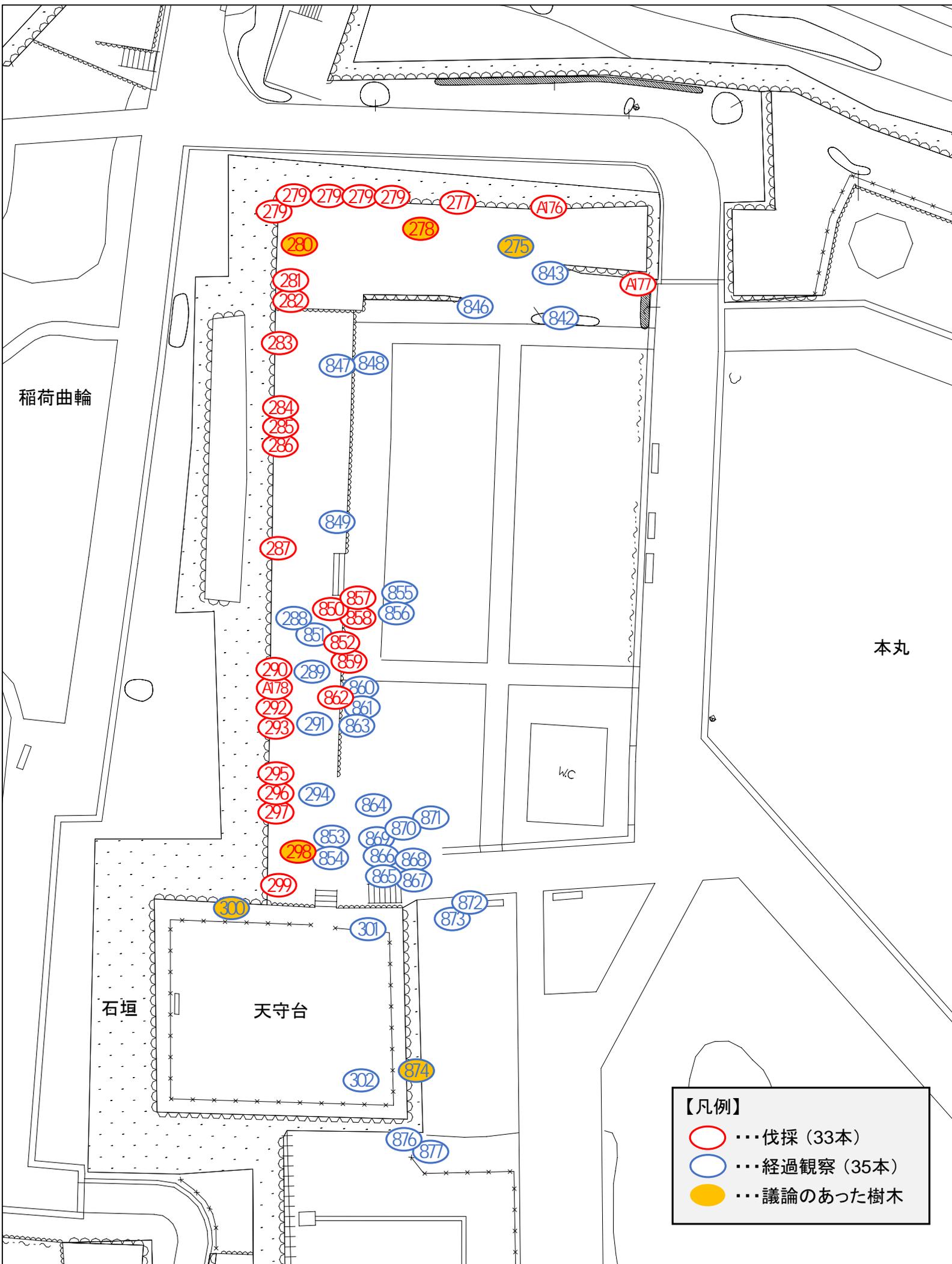
■ 本丸西側、東ノ丸北側における伐採本数

	本丸西側	東ノ丸北側	計
樹木の本数 (石垣から5m以内)	68	88	156
早期伐採	33	0	33
経過観察	35	88	123

■ 箱堀周辺の樹木について

- 箱堀の石垣には多数の樹木が生えており、既に崩落している箇所もあるため、文化財保存の観点から、早期の伐採が必要。
- 一方、箱堀では伐採による希少生物への影響も懸念される(保護ゾーンにも位置付け)ことから、今後、調査を行ったうえで、協議の場での合意形成を図りつつ慎重に検討を行う。
- エノキ(508番)については、箱堀内の希少生物への影響がない箇所に生えており、また、現に石垣を動かしていることから早期伐採を行う。

3



薬研堀

508

石垣

箱堀

- 箱堀の石垣には多数の樹木が生えており、既に崩落している箇所もあるため、文化財保存の観点から、早期の伐採が必要。
 - 一方、箱堀では伐採による希少生物への影響も懸念される(保護ゾーンにも位置付け)ことから、今後、調査を行ったうえで、協議の場での合意形成を図りつつ慎重に検討を行う。
- ※伐採の実施に当たっては、合意形成フローに則り対応。

樹木リスト

番号	樹種	対応方針	場所	備考
277	ウバメガシ	伐採	本丸西側	現に石垣を壊している
278	ウバメガシ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
279	ヌルデ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
279	ヌルデ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
279	ヌルデ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
279	ヌルデ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
279	ヌルデ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
280-1	ウバメガシ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
280-2	ウバメガシ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
281	アベマキ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
282	ウバメガシ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
283	ウバメガシ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
284	ウバメガシ	伐採	本丸西側	樹勢の衰退
285	ウバメガシ	伐採	本丸西側	現に石垣を壊している
286	エノキ	伐採	本丸西側	成長により石垣を壊す恐れ
287	ウバメガシ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
290	アキニレ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
292	エノキ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
293	アキニレ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
295	アキニレ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
296	アキニレ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
297	モッコク	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
298	サクラ	伐採	本丸西側	樹勢の衰退
299	ウバメガシ	伐採	本丸西側	災害時に石垣ごと倒壊する恐れ
850	ウバメガシ	伐採	本丸西側	現に石垣を壊している
852	イヌビワ	伐採	本丸西側	成長により石垣を壊す恐れ
857	イヌビワ	伐採	本丸西側	成長により石垣を壊す恐れ
858	モチノキ	伐採	本丸西側	成長により石垣を壊す恐れ
859	クスノキ	伐採	本丸西側	成長により石垣を壊す恐れ
862	ウバメガシ	伐採	本丸西側	現に石垣を壊している
A176	サクラ	伐採	本丸西側	成長により石垣を壊す恐れ
A177	アラカシ	伐採	本丸西側	成長により石垣を壊す恐れ
A178	アベマキ	伐採	本丸西側	成長により石垣を壊す恐れ
508	エノキ	伐採	薬研堀、箱堀周辺	現に石垣を壊している



令和5年

10月3日 現地視察（石垣周辺の樹木1本1本の確認）
〔第12回県立都市公園のあり方検討会 明石公園部会〕

10月31日 樹木確認の結果提示及び石垣周辺の樹木管理方針を決定
〔第13回県立都市公園のあり方検討会 明石公園部会〕

令和6年

10月6日 明石公園部会で実施した樹木確認の結果を説明・相談
〔第3回明石公園みんなの未来ミーティング〕

12月26日 明石公園部会で実施した樹木確認の結果を説明・相談
〔第2回明石公園管理運営協議会〕

令和7年

3月末まで 明石部会で決定した合意形成ルールに基づく対応

↓
伐採対象となった樹木の伐採

0

【参考】樹木管理における合意形成の手順について



■ 樹木管理に係る合意形成フロー

- 樹木管理に当たっては、下記フローに基づき合意形成を図る。
- 伐採を行う場合には、ゾーニング図(STEP1)を踏まえた上で、STEP2～3の手続きをとる。

＜合意形成フロー＞

STEP1

ゾーニング図の作成

【目的】園内の各エリアをどのように樹木管理するのかの共通認識を持つ。

反映

石垣周辺の樹木は、1本1本について確認し、対応を決定

STEP2

実際に樹木伐採を行う際の合意形成

【目的】実際に樹木伐採を行うにあたり、関係者との合意を形成する。

日常の維持管理	特別な維持管理
協議の場※において計画を説明・相談	
計画を公開し、広く意見募集 (HP/SNS/看板)	
—	現地説明会や パブリックコメント

STEP3

工事着手前段階における情報発信

【目的】工事着手時にも情報を発信することにより、意見のとり漏らしを防ぐ。

日常の維持管理	特別な維持管理
工事の都度、情報発信 (HP/SNS/看板)	
—	現地説明会

伐採を計画

工事の着工

※・・・管理運営協議会、みんなの未来ミーティング

1



10月6日（日）に開催した「第3回明石公園みんなの未来ミーティング」において説明を実施した。

【主な意見および、意見に対する対応方針】

主な意見	対応方針
早期伐採というのはいつ実施予定か	令和6年度から令和7年度早期に実施します。
石垣周辺の樹木伐採後の根の処理方法について	経過を観察しながら随時必要な対策を実施していきます。
他のところでの伐採は考えているのか	近々の樹木伐採は考えていません。
ひこばえについて計画的な管理を実施すべき	伐採した樹木から生えるひこばえは原則除去します。
伐採予定の樹木に目印を付ける等の対応はとるのか	石垣周辺の伐採予定樹木には資料と同じ番号を附番しています。そのため、現地でどの樹木が伐採対象となっているか確認可能です。